

(参考別紙)

ラベル及び評価書に表示される項目

【凡例】○：表示される項目、△：表示の有無を選択できる項目、－：対象外（表示されない項目）

表示項目	ラベル		評価書	
	住宅	非住宅	住宅	非住宅
一次エネルギー消費性能に係る多段階評価※1	○			
住宅部分の断熱性能（外皮性能）	○	－	○	－
再生可能エネルギー利用設備の有無※2	○			
目安光熱費に関する事項※3・4	△	－	△	－
ZEB・ZEH水準の判定	○			
ZEBマークに関する表示	－	△	－	△
ZEH・ZEH-Mマークに関する表示※5	△	－	△	－
建物名称	○			
不動産ID	△			
交付年月日	○			
申請者情報	－		○	
地域の区分	－		○	

表示項目	ラベル		評価書	
	住宅	非住宅	住宅	非住宅
建築物の概要※6	－		○	
評価対象	－		○	
評価手法	－		○	
WEBプログラム計算結果ID※7	○			
削減率及びBEI値又はBEI _m 値	－		○	
断熱性能（外皮性能）の値	－		○	△
再生可能エネルギー利用設備の種類	－		○	
再生可能エネルギー利用設備の容量	－		△	
断熱性能（外皮性能）の判定※8	－		○	△
エネルギー消費性能の判定※8	－		○	
エネルギー消費性能の判定（大規模非住宅の基準）※9	－		－	○
総合判定※8	－		○	
総合判定（大規模非住宅の基準）※9	－		－	○
特記事項	－		○	
建築物の竣工時期及び改修時期	－		○	
二次エネルギー消費性能に関する項目	－		○	－
その他の事項※10	－		△	

※1. 一次エネルギー消費量に係る多段階評価は、再生可能エネルギーを考慮しない表示と考慮した表示のどちらかが表示されます。

- ※2. 「有」を選択した場合、再生可能エネルギー利用設備設置マークが表示されます。「無」を選択した場合、「なし」と表示されます。
- ※3. 目安光熱費の表示は任意となります。なお表示をしない場合は「なし」と表示されます。
- ※4. 目安光熱費の表示ができるのは、申請の対象とする範囲が一戸建ての住宅又は住戸（店舗等併用住宅の住戸、共同住宅等の住戸、複合建築物の住戸）で、一次エネルギー消費性能の評価手法が性能基準である場合に限りです。
- ※5. ZEHマークについては、申請の対象とする範囲が一戸建ての住宅及び住戸（店舗併用住宅の住戸、共同住宅等の住戸、複合建築物の住戸）に限りです。ZEH-Mマークについては、申請の対象とする範囲が共同住宅等の住棟及び複合建築物の住宅部分の場合に限りです。
- ※6. 建築物の概要は、構造、階数、延べ面積を指します。なお申請の対象とする範囲が住棟の場合は住戸数が、非住宅及び複合建築物の場合は建物用途が含まれます。
- ※7. 評価において、WEBプログラム計算結果を用いた場合に表示されます。一次エネルギー消費性能の評価手法に仕様基準又は誘導仕様基準を採用した場合は表示されません。
- ※8. 省エネ基準及び誘導基準への判定結果が表示されます。併せて建築物の設計値及び基準値が表示されます。
- ※9. 対象建築物が大規模非住宅に該当しない場合でも表示されます。
- ※10. その他内容を記載したい旨の申告があった場合にのみ表示されます。
- ※11. 複合建築物の場合、ラベルは非住宅の項目、評価書は住宅と非住宅の項目が表示されます。なお一部表示されない項目があります。

注意

1. ラベルと評価書に表示される項目について、どちらか片方にのみ表示又は表示なしとすることはできません。
例) 目安光熱費をラベルには表示しないが、評価書には表示するはできません。
2. 表示する内容が無い場合や対象外である項目は、評価書では、「対象外」、「なし」又は「—」で表示されます。